

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会
第2回総務企画専門委員会 次第

日時：令和3年10月7日(木) 13:30～15:00

場所：サンラポーむらくも 2階「八雲の間」

1 開 会

2 報告事項

(1) 三重国体・三重大会の中止について

(2) 第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会 愛称・スローガンの
募集について

3 議 事

(1) 第84回国民スポーツ大会会場地市町村第2次選定(案) 審議事項1

4 その他

5 閉 会

次回開催予定 日時：令和4年3月

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会 総務企画専門委員会 委員

(敬称略)

No.	分野	所属	役職	氏名	備考
1	学識 経験者	公立大学法人島根県立大学	理事 副学長(松江キャンパス)	岸本 強	委員長
2	市町村	島根県市長会	常務理事	藤間 博之	
3		島根県町村会	常務理事	今岡 良	
4	スポーツ	公益財団法人 島根県体育協会	専務理事	安井 克久	
5		公益財団法人 島根県障害者スポーツ協会	常務理事	平岡 昇	
6		島根県体育施設協会	会長	金津 義彦	
7		島根県スポーツ推進委員協議会	会長	久家 彰	
8	教育	島根県中学校体育連盟	理事長	柏木 裕至	
9		島根県高等学校体育連盟	理事長	山中 清恵	
10	経済	島根県商工会議所連合会	事務局長	金井 寿彦	代理出席 岩見主幹
11		島根県商工会連合会	事務局長	村川 敏夫	
12	島根県	環境生活部	スポーツ振興監	佐藤 正範	副委員長
13		地域振興部市町村課	課長	今岡 重之	
14		環境生活部スポーツ振興課	課長	小村 淳二	
15		健康福祉部障がい福祉課	課長	村松 敦子	
16		土木部都市計画課	課長	糸原 保	
17		教育庁保健体育課	課長	舟木 勝宏	

三重国体・三重大会の中止について

- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響により、今年開催される予定であった三重国体・三重大会（全国障害者スポーツ大会）の中止が決定した。その後、三重県は両大会について、延期して開催することも断念した。
- ・ これにより、島根県での国民スポーツ大会と全国障害者スポーツ大会は予定どおり2030年（令和12年）の開催となる。

【参 考】

○国体（国スポ）の延期に関するルール

開催県が延期を希望する場合の手続きは、日本スポーツ協会が定める「国民体育大会開催基準要項」の規定に基づき、中止の決定から1ヶ月以内を期限として、日本スポーツ協会への申請が必要。

また、延期後の開催に関しては、原則として開催地が決定している年の翌年の開催とすること、ただし、内定県が1度延期されている場合は、内定県の翌年の開催とする旨の規定があり、仮に三重県が延期の申請をした場合は、鹿児島国体で延期された内定県の翌年となる6年後（2027年）の開催となる見込みだった。

○今後の開催スケジュール

開催年	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)
開催県	三重	栃木	鹿児島	佐賀	滋賀	青森	宮崎	長野	群馬	島根
	中止	決定			内定		開催順序了解（内々定）			

第76回国民体育大会・第21回全国障害者スポーツ大会中止理由

第76回国民体育大会（国体）・第21回全国障害者スポーツ大会（大会）については、以下の理由により開催することが困難であるため。

- 全国的にも急激に感染拡大している中、8月20日には緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の適用が29都道府県に増加するとともに、三重県においても新規感染者数が、会期前実施競技の実施について検討した8月14日には148人であったものが、連日過去最多を更新し8月21日には427人に達するなど、これまでにない急激な拡大が続いており、8月20日からまん延防止等重点措置が適用されたものの、より強い措置である緊急事態宣言の発令要請を行うほどの深刻な状況であること。
- これまで、全競技一律無観客の開催による人流抑制や選手団等のPCR検査の実施等による徹底した感染防止対策を取ることとしてきたものの、県内の感染状況の急激な拡大を受け、追加の感染症対策を実施したとしても、選手等関係者に感染者又は感染疑い者が発生した場合、三重県の医療提供体制に鑑みれば、より一層の負荷がかかり、受け入れが対応不可となる重大な懸念があること。
- 多くの教員を含む役員や中高校生を中心とした競技会を運営するための補助員の確保に一部支障が生じ始めており、今後その傾向が拡大する恐れがあること。
- 国体における各競技会の実施運営を担う競技団体からも、開催は厳しい、不安であるとの声が出ていること。
- 各競技会場の救護所に配置する医師、看護師について、感染症の増加に伴い、その確保が困難になる恐れがあること。
- 県民からも、急激な感染状況が続く中での国体開催に対し、不安を訴える声が出始めてきていること。

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会 愛称・スローガンの募集について

1 概要

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会（以下、「大会」という。）における広報活動の一つとして、大会広報・機運醸成基本方針並びに大会広報・機運醸成基本計画に基づき、大会を象徴し、広く県民に愛されるような愛称・スローガンを制定する。

2 愛称・スローガンの募集

期間	令和3年11月上旬～令和4年1月上旬
作品	<p><u>愛称</u></p> <p>親しみやすく呼びやすい、島根県らしさあふれる言葉で表現された、大会の名称、呼び名。</p> <p>「島根〇〇国スポ・障スポ」「〇〇島根国スポ・障スポ」などのように「島根」「国スポ・障スポ」を必ず入れる。島根の文字は、ひらがな、カタカナ、ローマ字（SHIMANE）でも可。</p> <p>【前回：「くにびき国体」「ふれあい大会」】</p> <p><u>スローガン</u></p> <p>大会に向けた思いや開催基本方針で目指す大会を印象づける言葉・キャッチコピー。</p> <p>【前回：「このふれあいが未来をひらく」「手をつなぎ心をつないでわく力」】</p>
賞・賞金	<ul style="list-style-type: none"> ・ 愛称・スローガン、それぞれ以下のとおり。 <li style="padding-left: 20px;">最優秀賞 1作品 賞状、賞金5万円 <li style="padding-left: 20px;">優秀賞 3作品 賞状、賞金1万円 ・ 受賞者が高校生以下の場合には、賞金に代えて賞金相当額の図書カードを贈呈する。 ・ 複数の方から応募があった作品が入賞した場合は、抽選により受賞者を決定する。
応募方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ はがき、FAX、インターネット等により応募する。 ・ 「愛称」「スローガン」のいずれか1作品の応募も可。また、1人何作品でも応募可。 ・ 「愛称」、「スローガン」それぞれに説明や込めた思いを記載する。

3 愛称・スローガンの決定

広報・機運醸成専門委員会で、最優秀賞、優秀賞作品候補を選定し、第2回総会において決定（令和4年3月予定）